

# いわた IWATA 市議会だより

平成20年

2008

8月15日発行

No.17

編集／議会報編集委員会 磐田市国府台3-1 ☎(0538)37-4822 <http://www.city.iwata.shizuoka.jp/>



完成した市立大原学校給食センター

## 6月定例会

市議会は、平成20年6月定例会を6月13日から7月3日までの21日間の会期で開催しました。今議会では、市長提出の平成20年度一般会計補正予算など17議案について慎重に審議しました。なお、「市立総合病院の使用料及び手数料条例の一部改正」について議員より提出された修正案は、審議の結果、否決しました。その結果、いずれも原案のとおり可決・同意しました。

また、議会推薦の農業委員会委員を決定しました。

一般質問は、6月18日・19日の2日間にわたり11名の議員が行い、市政のあらゆる分野から市長・教育長の考えをいただきました。

## 主な内容

(ページ)

- 一般質問……………2
- 平成19年度政務調査費の会派別執行状況……………6
- 市立総合病院の使用料及び手数料条例の一部改正(説明・討論)……………7
- 審議結果一覧表、9月定例会の予定……………8

# 市政を問う！ 一般質問

## 市内街路樹の整備／療育 放課後児童クラブ

無所属 川崎和子 議員

### 街路樹整備

**質問** 市内街路樹の整備計画はあるか。特に維持管理計画はどうか。

**答弁** 木の高さを6mから8mぐらいとするなど、街路樹植栽基準を設けている。長期的な維持管理計画は、今後、市内全域を網羅した街路樹台帳整備の推進を図り、道路台帳システムへの反映も視野に入れ検討していきたい。



**質問** 「はあと」は、どのような形で連携していくのか。

**答弁** 具体的に連携がとれるよう、研究していきたい。

**質問** 市立総合病院に重症心身障害児・者のショートステイの設置を。

**答弁** 医師が受け入れ可能か

判断し、可能な場合は受け入れていきたい。

### 放課後児童クラブ

**質問** 長期休暇時の小学4年生以上の受け入れはどうか。定員に余裕がないクラブに対する方針は。

**答弁** 試行的に一部クラブで4年生以上の受け入れなど、事業内容の拡充を実施している。試行結果を検証する中で、必要な対策を考えていく。

**質問** 今、少人数対応で空き教室がない。市長として空き教室を確保する方針を。

**答弁** 空き教室を最大限活用するが、教室がなければ放課後児童クラブの専用施設をつくることはやぶさかではない。

## 雇用問題と自治体の役割 防災対策

日本共産党 根津康広 議員

### 雇用問題

**質問** 市長は今日の雇用実態を、どう受けとめているか。

**答弁** 雇用における格差解消等を考慮した中で、労働環境を整備、充実していくことが必要と考える。

**質問** 市の業務における派遣労働の実態は。

**答弁** 20年度の幼稚園及び保育園における正規職員の割合は、おおむね6割となってい

**答弁** 秘書広報課での受付業務、市立総合病院での看護助手等に係る要員の派遣などを受けている。

**質問** 保育士、幼稚園教諭の雇用実態と今後の雇用策は。

**答弁** 20年度の幼稚園及び保育園における正規職員の割合は、おおむね6割となってい

る。今後は現有の正規職員数を確保し、保育園の民営化による余剰分の正規保育士を各保育園・幼稚園に再配分して正規職員の割合を高めたい。

**質問** 外国人労働者の労働問題等をワンストップサービスで受け入れできる、労働相談窓口の設置を。

**答弁** 現段階では、国・県の相談機関等への紹介などにより対応していきたい。

### 防災

**質問** 市立小中学校、幼稚園、保育園のうち、耐震補強工事がされていない建物の今後の



実施計画は。また、耐震補強工事を前倒しする考えは。

**答弁** 幼稚園、小中学校の耐震化は、25年度までに耐震補強が完了する予定で、現在、計画の前倒しについて鋭意作業中である。保育園は、耐震化未実施園が1園あるが、早期に耐震化を図る。

**質問** 県の消防広域化推進計画の再編案には問題がある。市長の姿勢は。

**答弁** 現時点では、中遠の枠組みが最良と考える。今後、本市の考え方に理解を得られるよう努力していきたい。

## 長寿医療制度

公明党 鈴木喜文 議員

**質問** 本市の国民健康保険の運営状況はどうか。長寿医療制度が導入されなければ、今後どのようなになるか。

**答弁** 低所得者や高齢者の加入割合が高く、医療費が年々増加するなど、国保財政は大変厳しい状況になっている。従前のままではいずれ行き詰まる状況が来ると考えていた。

**質問** 国民健康保険から長寿医療制度に移った高齢者の保険料の試算を全国の自治体に調査したところ、7割の世帯で負担額が下がったとの報道があった。本市の状況は。

**答弁** 世帯単位で試算したところ、約80%の世帯で減額になると思われる。

**質問** 長寿医療健康診査は、

5000円の自己負担がある。全額助成をする考えは。

**答弁** 他市の状況等も踏まえ検討していく。

**質問** 特定健康診査をより多くの方に受診していただくため、特に60歳以上の方の負担軽減を望む。市長の考えは。

**答弁** 現在のところ軽減は考えていない。

**質問** 市立総合病院でのジェネリック（後発）医薬品の普及状況と院外薬局との連携は。

**答弁** 20年6月現在の後発品採用率は4・5%である。また、19年4月と



国保年金課窓口  
努力していく。

20年4月を比べると、後発品処方量で1・1倍、処方率で2・6ポイントの伸びである。院外薬局では、先発品から後発品に変更された件数は、19年4月は161件、20年4月は445件と2・8倍の伸びが見られた。

**質問** 長寿医療制度の改善策の実施に伴う、きめ細やかな相談体制の確立を。

**答弁** 相談体制の強化が必要であり、場合によっては人員増も含め、全力で混乱のないよう努力していく。

### 財政の健全化／教育の諸課題 スポーツ施設・野外活動施設の整備

日本共産党 高梨俊弘 議員

#### 財政健全化

**質問** 高金利地方債の状況と繰り上げ償還の計画は。

**答弁** 一般会計の償還対象は約7億5千万円あるが、償還期間が短いなど効果が低いため、20年度は効果の高い下水道事業と水道事業を優先して償還したい。

**質問** 繰り上げ償還に必要な財政健全化計画は、内容によ

っては安易な人件費削減や公共料金の値上げにつながる危険がある。見解は。

**答弁** 計画の策定が、削減や値上げに直接結びつくわけではない。水道料金等の公共料金は、事業経営の安定と継続が図られるよう検討している。

#### 教育

**質問** 新学習指導要領は、授業時数の増加など問題がある。

改訂についての見解は。

**答弁** 生きる力の育成という理念は引き継ぎ、その実現のための具体的手だてを確立するため改訂されたと認識する。授業時数の増加は、学習時間を充実するためのものである。

**質問** 学校給食における食材費高騰への対応と方策は。

**答弁** 食材の共同購入や統一献立の作成、食材変更などで

対応している。今後も質を低下させないよう努めたい。

#### 施設整備

**質問** 体に優しく、いつでも楽しめるよう、市内のテニスコートの改修を。

**答弁** 改修は多額の費用を必要とする。今後、市全体の体育施設の統廃合を含めた改修計画を立てる中で検討したい。

**質問** 野外活動ができる専門

### 歴史と文化のまちづくりの推進 安心・安全なまち／次世代育成支援

無所属 玉田文江 議員

#### 歴史と文化

**質問** 歴史の顕彰と市のPRをしている観光大使の名は、熊野、千手、朝顔である。熊野と並ぶ千手・朝顔のお墓を、観光資源として歴史のまちにふさわしい整備をする考えは。



千寿前の墓

**答弁** 学術上は資料がなく文化財としての整備は難しい。地元の方々が守り伝えてきたものであり、一つの宿題として、後世に伝えることをこれから考えていきたい。

**質問** 市民等からの寄贈など

**答弁** 現時点で45施設中39施

的な施設の整備を。

**答弁** 市内には童洋海洋公園等の野外活動類似施設がある。新たな施設の設置ではなく、

現有施設を有効に活用し、体験等の場の提供に努めていく。

**質問** 妊婦健診の公費助成に助産院も対象とすることを、県が早期に決定するよう、市長からも要請を。

**答弁** 妊婦の安心・安全のためには、県が県助産師会と協定を締結する形が望ましい。早期決定を県に要請していく。

**質問** 私立幼稚園の障害児受け入れに、公立と同様、教諭の加配等の支援策を。

**答弁** 既に県と市に私立幼稚園での障害児教育に対する補助制度があるので、本制度を活用し支援に努めたい。今後、公立と私立のバランスもかんがみながら支援策を講じたい。



オートキャンプ場

# 行政改善／安全・安心のまちづくり 廃棄物関連の課題

公明党 小野泰弘 議員

## 行政改善

**質問** ふるさとに限らず、応援したい自治体へ寄附した場

合に、その相当額が市民税等から控除される、ふるさと納税制度への対応は。

**答弁** 寄附の受け入れや呼びかけの方法等を検討している。早期に制度のPRを市のホームページに掲載し、寄附を呼びかけていく。

## 安全・安心

**質問** 公共施設でのAEDの設置状況と今後の展開は。また、イベント等への無料貸し出しの考えは。

**答弁** 体育施設、保健センター、中学校等に設置した。今後は小学校への導入を予定している。貸し出しは、貸し出し用AEDを整備し、21年度からの対応を予定している。



**質問** 小中学校における金融経済教育の現状と今後は。

**答弁** 小学5年の社会科、6年の家庭科、中学3年の社会科等で理解させている。今後、内容の充実に努めたい。

# 高齢者施策の充実 学校におけるアレルギー疾患

公明党 山際今子 議員

## 高齢者施策

**質問** 高齢者が介護予防ポラントイアに参加し、その実績がポイントとなる、高齢者介護支援ポラントイア制度を推進する考えは。

**答弁** 先行事例を参考に、実施可能か検討していきたい。

**質問** 肺炎球菌ワクチンの接種を公費で助成する考えは。

**答弁** 公的な助成の意義などについて、専門家とも相談しながら、引き続き検討したい。

**質問** 介護予防の観点から、高齢者の難聴を早期に発見し治療につなげるため、聴覚検

**質問** 1年間を通じ病院で受診せず、介護給付も受けなかった75歳以上のお年寄りを顕彰する制度の創設を。

**答弁** 顕彰制度は現状では考えていないが、疾病の重症化を防ぐためにも健診等の受診を推奨していく。

## 廃棄物

**質問** 不要な入れ歯等、資源回収の拡大の考えは。

**答弁** 分別項目を設けて収集する考えはないが、回収方法や品目等を検討し、可能な品目から随時実施したい。

**質問** カラス対策用の黄色のごみ袋の検討状況は。

**答弁** ごみ袋の色の変更ではなく黄色のネットを自治会に無償配付したところ、効果があるというので、当面は黄色のネットに対応したい。

設置されている。

設置されていない学校では、ぬれタオルなどを保管し、必要な場合に使えるよう配慮している。

**質問** 食物アレルギーの児童生徒の学校給食での対応は。

**答弁** 新給食センターでは、アレルギー対応食を実施する。他の給食センターや単独調理場での実施に当たっては、人員や施設整備などの課題があるので、さらに検討する。

**質問** アトピー性皮膚炎を持つ児童生徒の汗やプールの塩素などを落とすため、保健室への温水シャワー設置を。

**答弁** 19年度調査では、中学校33校中、24校の学校内に

# 後期高齢者医療制度／庁内機構 子育てしやすい環境を

日本共産党 稲垣あや子 議員

## 後期高齢者医療

**質問** 75歳以上の方は、自己負担500円でかかりつけ医にて健康診査を受けることになったが、現状と課題は。

**答弁** 過去3年間に受診した7、300人に案内を発送した。健診義務化に伴い、健診内容が分かりにくくなったと考える。7月の保険証の一斉

更新にも案内をしていきたい。

**質問** 保険料徴収等の市民の反応をどうとらえているか。

**答弁** 事業自体は円滑に進んでいるが、制度の周知不足から理解されていない点もある。8月の本算定に向けて支障が生じないよう、周知徹底を含め、しっかり対応したい。

**質問** 75歳以上の方を国保等

